

きほくのまち人探訪



鬼北町生活研究協議会

ひよしゆめこうぼう 日吉夢工房

5月12日から19日の間、八幡浜市で開催された「世界マーマレードワード&フェスティバル日本大会」において、愛媛産のマーマレードの部で鬼北町生活研究協議会・日吉夢工房と、ミックスマーマレードの部で同会員の岩本恵子さん(写真後列中央)がそれぞれ銅賞に輝きました。「参加することに意味がある」との思いで出品した会員たちにとって、この受賞は「まるで瓢箪から駒のよう」と、嬉しそうでした。

今回会員たちが挑戦したのは、鬼

北町の「柚子」を使ったマーマレード。ジャムやゆねり作りに精通した会員たちですが、柚子の皮を縦1cm幅2mmに切り揃えたり、透明度を出すために使うペクチンの分量など、普段とは違うマーマレード作りに苦労した様子。また、その日の気温や湿度などが関係し、同じものがなかなか作れず、大変だったようです。会員たちは「次は旬の柚子を使って作りたい」と笑みを浮かべ、「来年はワンランクアップを狙って頑張ろうね」と、次回に向けて意気込んでいました。

「楽しみながら料理を学ぼう」をモットーに多方面で活動している当協議会。日吉小・中学校で行われている食育講座では、「日吉の味を忘れないでほしい」との願いから、地産地消の郷土料理を子どもたちに伝授しています。また、会員同士で一緒に料理をすることで、ちょっとした工夫や組合せ、ほんの少しの塩梅など、さまざまな料理の知恵をもらえると話す皆さん。「基本、レシピは先輩の頭の中。先輩が作る姿を見て、実際に作って学んでいます」とにっこり。会員たちは「大先輩方から学んだ郷土料理を伝えていくのが私たちの仕事」と、使命感をもって楽しみながら、これからも活動していきます。

北宇和病院 だより

リウマチ科
なかた さんべい
仲田 三平

リウマチ科はリウマチ性疾患を診る科として平成20年に標榜

を許可された科です。リウマチ性疾患とは運動器にこわばり、痛み、腫れなどの症状がある疾患の総称で、最も多いのは関節リウマチ(RA)です。愛媛県はリウマチ科で有名な病院が松山市に集中し、RAと診断され、松山市の病院で治療されている患者さんが多いのではないかと思います。最近のRAの薬物療法の進歩は目覚ましく、メトトレキサートという薬と生物学的製剤が使用されるようになり、劇的に治療効果が良くなっています。以前、RAは治らない病気だと言われていましたが、今は早期に診断し、適切な治療を行うと症状が全くない状態、つまり寛解状態にすることができま

す。松山市や宇和島市の専門病院に通院している患者さんで、症状が落ち着いていれば、当院・リウマチ科でも同じ治療ができます。主治医の先生にお願いして、当科に紹介してもらえれば通院が楽になると思います。

編集後記

▼各表彰を受けられた皆さん、誠にありがとうございます。何か熱中し、やり遂げることは生半可な気持ちではできません。強い意志と決意を持って、想像以上の努力をされてこられた皆さんの素晴らしさを記事にさせていただきました。嬉しかったです。

▼各保育所ではプール開きが行われるなど、本格的な夏が到来しましたね。先日まで寒いと言っていたように思うほど、年齢とともにあつという間に時が経つ気がします。だからこそ、一日一日をもっと大切に過ごさなくてはいけないなと思う今日この頃です。(悠)

今月の一枚



プールに入る前、自慢の水着を着てファッションショー開催！見て、かわいいでしょ？